



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月9日

上場会社名 株式会社東葛ホールディングス 上場取引所 東
コード番号 2754 URL <http://www.tkhd.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石塚 俊之
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 高橋 輝 TEL 047-346-1190
四半期報告書提出予定日 2023年11月10日 配当支払開始予定日 ー
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	3,732	7.3	205	△1.4	212	△3.2	136	△3.3
2023年3月期第2四半期	3,477	1.9	208	27.2	218	29.7	140	33.6

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 136百万円 (△3.3%) 2023年3月期第2四半期 140百万円 (33.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	28.13	26.86
2023年3月期第2四半期	29.10	27.89

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	7,490	5,094	67.2
2023年3月期	7,387	5,025	67.3

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 5,034百万円 2023年3月期 4,971百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
2024年3月期	—	0.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,290	0.4	415	1.9	424	0.2	269	0.4	55.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	4,840,000株	2023年3月期	4,840,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	1,701株	2023年3月期	1,701株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	4,838,299株	2023年3月期2Q	4,838,299株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（2023年4月1日～2023年9月30日）におけるわが国の経済環境は、資源価格上昇による影響を受けつつも、新型コロナウイルス感染症（以下、感染症といいます。）の感染拡大時に設けられていた行動制限等が撤廃されたこと、雇用情勢の改善が続いていること等から、個人消費等を中心に緩やかに持ち直しの動きが続く状況で推移いたしました。

このような環境のなか、当社グループにおいて中核事業である自動車販売関連事業が属する自動車販売業界では、半導体等の部品の供給不足による部品納期の遅延や海外における感染症に伴う工場操業停止などの複合的な要因による車両生産減産の影響は解消に向かいつつあること等から、当第2四半期連結累計期間の国内新車販売台数は2,225,928台（登録車（普通自動車）・届出車（軽自動車）の合計。前年同四半期比15.7%増）と、登録車（普通自動車）、届出車（軽自動車）ともに、前年同四半期に比べて増加となりました。

当社グループにおけるセグメント毎の状況につきましては以下のとおりであります。

当社グループの自動車販売につきましては、主に半導体等の部品の供給不足による部品納期の遅延や海外における感染症に伴う工場操業停止などの複合的な要因によるメーカーの車両生産減産の影響を受け長期化しておりました車両納期は徐々に改善されつつありますが、依然として当社グループの新車受注残台数は、感染症の影響を受ける以前の2020年3月末日時点の受注残台数の2.5倍程度の台数となる等、受注台数と販売台数が大きく乖離する状況で推移いたしました。

新車の販売台数は923台（前年同四半期比2.4%増）、中古車の販売台数は691台（前年同四半期比0.3%減。内訳：小売台数384台（前年同四半期比2.0%減）、卸売台数307台（前年同四半期比2.0%増））となりました。新車販売においては販売車種構成の変化により1台当たりの販売単価が、中古車販売の小売販売においては1台当たりの販売単価が前年同四半期に比べてそれぞれ増加したこと、整備業務を行うサービス売上も堅調に推移したこと等により売上高は3,688百万円（前年同四半期比7.5%増）となりました。

その他につきましては、生命保険・損害保険代理店業関連事業において、保険1件当たりの契約単価は前年四半期に比べて増加したものの、契約件数の減少や保険取扱手数料率の変化等により売上高は44百万円（前年同四半期比3.4%減）となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は3,732百万円（前年同四半期比7.3%増）となり、営業利益は205百万円（前年同四半期比1.4%減）、経常利益は212百万円（前年同四半期比3.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は136百万円（前年同四半期比3.3%減）となりました。

このうち、売上高につきましては、主に車両販売における1台当たりの販売単価が増加したことにより、自動車販売関連事業の売上高が前年同四半期に比べて増加したことによるものです。

営業利益につきましては、販売費及び一般管理費が前年同四半期に比べて増加したことによるものです。

経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、上記に加え、前年同四半期には受取保険金を営業外収益として計上したことによるものです。

（2）財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

（資産）

当第2四半期連結会計期間末の流動資産は4,084百万円となり、前連結会計年度末に比べて138百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が60百万円、受取手形及び売掛金が38百万円、商品及び製品が43百万円それぞれ増加したことによるものです。固定資産は3,406百万円となり、前連結会計年度末に比べて35百万円減少いたしました。これは主に有形固定資産が34百万円減少したことによるものです。

この結果、総資産は7,490百万円となり、前連結会計年度末に比べて103百万円増加いたしました。

（負債）

当第2四半期連結会計期間末の流動負債は2,020百万円となり、前連結会計年度末に比べて20百万円増加いたしました。これは主に買掛金が33百万円、短期借入金が6百万円それぞれ増加、未払法人税等が20百万円減少したことによるものです。固定負債は375百万円となり、前連結会計年度末に比べて14百万円増加いたしました。これはその他の固定負債が14百万円増加したことによるものです。

この結果、負債合計は2,396百万円となり、前連結会計年度末に比べて34百万円増加いたしました。

（純資産）

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は5,094百万円となり、前連結会計年度末に比べて68百万円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益136百万円及び剰余金の配当72百万円によるものです。また、自己資本比率は67.2%（前連結会計年度末は67.3%）となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における連結ベースの現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ60百万円増加し、当四半期連結会計期間末には2,407百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において営業活動の結果獲得した資金は134百万円(前年同四半期は213百万円の獲得)となりました。これは税金等調整前四半期純利益212百万円から主に減価償却費62百万円、仕入債務の増加額33百万円、売上債権の増加額18百万円、棚卸資産の増加額57百万円、その他の資産の増加額5百万円及び法人税等の支払額90百万円等を調整したものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において投資活動の結果使用した資金は7百万円(前年同四半期は8百万円の使用)となりました。これは主に貸付金の回収による収入4百万円、有形固定資産の取得による支出12百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において財務活動の結果使用した資金は66百万円(前年同四半期は53百万円の使用)となりました。これは借入金による収入6百万円、配当金の支払額72百万円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の連結業績は、主に自動車販売関連事業の売上高が計画数値を上回ったこと等から、業績予想数値を上回って推移をしております。長期化しておりました新車販売における車両納期も徐々に改善されつつありますが、2023年5月12日に公表いたしました「2023年3月期決算短信」に記載しております通期の連結業績予想は据え置いております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,346,698	2,407,451
受取手形及び売掛金	956,026	994,086
商品及び製品	545,153	588,883
その他	97,693	94,122
流動資産合計	3,945,573	4,084,543
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	641,254	626,226
機械装置及び運搬具(純額)	200,643	178,727
土地	2,420,008	2,420,008
その他(純額)	11,011	13,281
有形固定資産合計	3,272,917	3,238,243
無形固定資産	2,070	1,713
投資その他の資産	166,978	166,321
固定資産合計	3,441,966	3,406,277
資産合計	7,387,539	7,490,821
負債の部		
流動負債		
買掛金	556,446	589,448
短期借入金	798,443	804,746
未払法人税等	83,269	62,602
賞与引当金	48,441	46,576
その他	513,471	517,044
流動負債合計	2,000,072	2,020,417
固定負債		
その他	361,707	375,801
固定負債合計	361,707	375,801
負債合計	2,361,779	2,396,219
純資産の部		
株主資本		
資本金	211,085	211,085
資本剰余金	200,496	200,496
利益剰余金	4,560,158	4,623,696
自己株式	△673	△673
株主資本合計	4,971,066	5,034,604
新株予約権	54,693	59,997
純資産合計	5,025,759	5,094,602
負債純資産合計	7,387,539	7,490,821

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	3,477,831	3,732,381
売上原価	2,621,118	2,869,167
売上総利益	856,713	863,213
販売費及び一般管理費	647,866	657,338
営業利益	208,846	205,875
営業外収益		
受取利息	197	104
受取手数料	5,375	5,921
受取保険金	5,468	63
その他	1,519	2,388
営業外収益合計	12,561	8,478
営業外費用		
支払利息	2,464	2,275
その他	0	31
営業外費用合計	2,464	2,307
経常利益	218,943	212,046
特別損失		
固定資産処分損	—	0
特別損失合計	—	0
税金等調整前四半期純利益	218,943	212,046
法人税等	78,141	75,933
四半期純利益	140,802	136,112
親会社株主に帰属する四半期純利益	140,802	136,112

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	140,802	136,112
四半期包括利益	140,802	136,112
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	140,802	136,112
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	218,943	212,046
減価償却費	64,108	62,490
賞与引当金の増減額(△は減少)	△461	△1,865
株式報酬費用	5,481	5,304
受取利息及び受取配当金	△197	△104
受取保険金	△5,468	△63
支払利息	2,464	2,275
固定資産処分損益(△は益)	—	0
売上債権の増減額(△は増加)	41,282	△18,971
棚卸資産の増減額(△は増加)	79,746	△57,214
仕入債務の増減額(△は減少)	△75,806	33,002
その他の資産の増減額(△は増加)	18,229	△5,897
その他の負債の増減額(△は減少)	△53,475	△3,156
小計	294,845	227,844
利息及び配当金の受取額	22	22
保険金の受取額	5,468	63
利息の支払額	△2,468	△2,306
法人税等の支払額	△84,464	△90,890
営業活動によるキャッシュ・フロー	213,403	134,733
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△14,161	△12,256
貸付金の回収による収入	5,364	4,574
差入保証金の差入による支出	△492	△131
差入保証金の回収による収入	447	104
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,841	△7,710
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△4,670	6,302
配当金の支払額	△48,382	△72,574
財務活動によるキャッシュ・フロー	△53,053	△66,271
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	151,508	60,752
現金及び現金同等物の期首残高	2,095,081	2,346,698
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,246,590	2,407,451

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント	その他 (注)	合計
	自動車販売		
売上高			
新車販売	2,024,894	—	2,024,894
中古車販売	521,164	—	521,164
自動車整備	748,383	3,246	751,630
その他	137,466	42,675	180,142
顧客との契約から生じる収益	3,431,909	45,922	3,477,831
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	3,431,909	45,922	3,477,831
セグメント間の内部売上高又は振替高	113	84,870	84,984
計	3,432,022	130,793	3,562,815
セグメント利益	285,366	17,662	303,028

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、生命保険・損害保険代理店業関連事業及び钣金塗装事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	285,366
「その他」の区分の利益	17,662
全社費用(注)	△94,182
四半期連結損益計算書の営業利益	208,846

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント	その他 (注)	合計
	自動車販売		
売上高			
新車販売	2,140,428	—	2,140,428
中古車販売	623,580	—	623,580
自動車整備	785,770	1,095	786,865
その他	138,257	43,249	181,507
顧客との契約から生じる収益	3,688,036	44,344	3,732,381
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	3,688,036	44,344	3,732,381
セグメント間の内部売上高又は振替高	208	91,647	91,855
計	3,688,245	135,991	3,824,236
セグメント利益	278,659	25,494	304,154

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、生命保険・損害保険代理店業関連事業及び钣金塗装事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	278,659
「その他」の区分の利益	25,494
全社費用(注)	△98,279
四半期連結損益計算書の営業利益	205,875

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。